

和歌山県下では初の導入！**世界遺産の地 高野山内において環境に配慮した
ハイブリッド・ノンステップバスが運行中！**

南海りんかんバス株式会社（社長：橋本安博 / 所在地：和歌山県橋本市）では、国土交通省、和歌山県、高野町の補助を受けて和歌山県下では初となるハイブリッド・ノンステップバス2両を導入、12月1日(火)から南海電鉄高野山駅前を発着する高野山内線で運行しています。

今回導入したバスは、ディーゼル重量車の「平成27年度燃費基準」を達成しているほか、ハイブリッドシステムの採用により NOx・PM とも排出量が通常のバスよりも約10%低減した環境にやさしいバスとなっており、「天空都市」高野山の自然環境に配慮しています。

また、同地区路線初のノンステップ（低床）バスであり、お客さまの乗り降りにも配慮した人にやさしい設計となっています。

ボディカラーは高野山の深く豊かな森をイメージした緑色を主体とし、高野山開創1200年記念大法会のイメージキャラクターである「こうやくん」も描かれ、PRに一役買っています。

南海グループでは、現在推進している経営計画「堅進126計画」において、「『環境保全』のための取組み強化」を1つの柱に掲げています。取組み策として「省エネ型車両の導入」を定めており、今回のバス車両導入はそれを具体化したものです。

詳細は以下のとおりです。

- (1) 導入日：平成21年12月1日(火)
- (2) 導入数：2両
- (3) 運行路線：高野山内線
(高野山駅前～奥の院前系統)
- (4) 車両の概要
 - ・全長：10.5m
 - ・乗車定員：68人（座席数 29席）
 - ・メーカー：日野自動車

